神戸町立神戸中学校



(概要) 神戸中学校では、夏休みと冬休みの2回、全学年対象で「話そう!語ろう!わが家の約束」運動に取り組みました。夏休みは1学期に、生徒が朝の時間に視聴した文部科学省作成の情報モラル関連動画を保護者の方にも観てもらった後に取り組みました。また、冬休みには、岐阜県作成の「思いを伝えいっしょにやりきろう」の動画を保護者に紹介し、家庭で取り組みました。



家族から

会話はいつもたくさんしていますが、子どもが成長するにつれて少なくなる可能性があるので、貴重な時間でした。

子どもから

家族との会話は、取り組みだと あまり意識しなくても自然とできて いることに気がついた。これが当た り前になっていることが幸せだなと 思った。



家族から

普段から親子の会話はあるけれ ど、感謝の気持ちを伝えるのは少 し恥ずかしいね。とても大切な事な ので、これからも伝えていこうね。

子どもから

いつも照れくさくて言うことができなくても、取り組みを通して家族に感謝の気持ちを伝えることができてよかったです。

(まとめ)「学校であったことを話す」「あいさつ(おはよう・いただきます・ごちそうさま・おやすみ等)」をした家族の会話が増え、家族で話す楽しさを実感し、今後も続けようとする声が多くありました。また、情報モラル「ゲームは一日〇時間まで」「食事のときのスマホ禁止」などに取り組んだ家族も、家族の会話が増えました。学校であった不安なできごとを話し、一人で悩む必要がないと気持ちを楽にする生徒もいました。